



福祉

6



2025/令和7年

みなべ

WELFARE MINABE

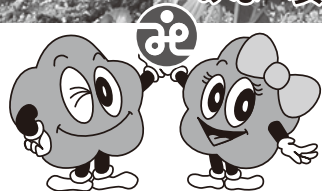
Contents

事業報告	2
事業報告	3
共同募金・要約筆記	4
自宅でできるリハビリ	5
長寿クラブ連合会	6
福祉カレンダー	7
福祉トピックス	8



花いっぱい運動

みなべ女性会×長寿クラブ×みなべ少年野球クラブ×地域活動支援センター×南部高校



笑顔と健康 ふれあう心で福祉のまちを

社会福祉法人 みなべ町社会福祉協議会

令和6年度

みなべ町社会福祉協議会

地域福祉事業

住民参加型地域福祉サービスの充実

- シルバー人材センターとの連携
 - ・シルバー人材センターから派遣を依頼して、福祉サービス利用と助け合いネットワークの充実を図る。
(ベッドの搬送13件、福祉団体支援5件)

相談援助事業

- 総合相談事業
 - ・暮らしなんでも相談所の開設
月～金曜日の9時～16時、時間外は電話で対応
(相談件数29件)
- 専門相談事業 (300,702円)
 - ・弁護士による法律相談6回23件
(村上有司弁護士、中松村夫弁護士)

福祉団体、ボランティアなどへの支援

- 社協での事務局、助成団体等
 - ・長寿クラブ、障がい児者父母の会、遺族会、身体障がい者連盟、赤十字奉仕団、給食ボランティア、朗読ボランティア「はあとグループ」、手話サークル「陽だまり」、要約筆記グループ

地域福祉事業（ボランティアセンター）

- ボランティア協力校との協働と支援
(8件160,000円内8件全て共募から)
- 世代間交流講座等の実施
1/20 昔の遊びで交流 (南部小学校)
- 福祉委員会活動
 - ・福祉委員会の開催 (8月29日 (旧南部川地区)
9月4日 (旧南部町地区))
 - ・会員募集 (8・9月)、一般会費2,782,000円、
団体会費235,000円 (加入率約57%)
- 広報啓発事業 (897,600円)
 - ・「福祉みなべ」の発行 (年12回発行)

地域生活支援事業

- 小地域ネットワーク活動の推進と支援
～ともに助け合う地域づくり～
(420,000円 (17件、内8件分は共募から))
- 福祉サービス利用援助事業
 - ・新規相談10件、利用者20名
 - ・日常生活金銭管理サービス 事業3件
 - ・成年後見受任件数5件

- 成年後見制度法人後見支援事業 (体制整備と広報啓発)
(129,090円)
- 福祉資金等貸付事業
 - ・生活福祉資金貸付件数：県社協受託6件 (内 新規1件)
 - ・特例貸付 (コロナウイルス対策) 令和4年9月末終了となり、債権管理と相談支援を継続。
生活援護資金貸付件数 16件
かけこみ資金貸付件数 0件
- 福祉タクシー券助成事業 (975,100円) 55人 1,535枚
- 紙おむつ券助成事業 (3,306,000円) 204人、内町助成
1,559,000円、1500円券：901枚、500円券：415枚)
- 訪問給食サービス事業
 - ・ボランティア給食 (火・金) 18名556食
 - ・施設調理 (ゆうゆう館、ふれ愛、虹他) 39名3747食
- 譲ります譲ってください掲示板
 - ・福祉用具やベビー用品など無料で譲りたい人と譲って欲しい人をつなぐリサイクル事業
新規登録9件
- 福祉車両貸し出し 37件
- チャイルドシート・ベビーシート貸し出し 33件
- お出かけ支援事業 利用者18名

障がい者地域福祉生活支援事業

- 手話奉仕員養成・派遣事業 (100,000円)
 - ・手話サークル「陽だまり」25名との協働事業、会員の手話奉仕員としての派遣。
 - ・手話学習会の開催 (水曜日40回) 聴覚障がい者を交えての交流会・レクリエーション活動を実施。
- 要約筆記奉仕員養成事業 (26,050円)
 - ・要約筆記奉仕員養成講座の実施：年6回、講師：田辺市要約筆記会「サム」
- 声の広報等発行事業 (212,726円)
 - ・朗読ボランティア「はあとグループ」が実施
 - ・「福祉みなべ」「広報みなべ」を毎月録音し、町内の視覚障がい者等に提供、ニーズに応じて新聞や小説なども録音し提供する。
- 福祉機器リサイクル事業 (69,585円)
 - ・不用になった機器を修理・点検し貸出す(163件)
- 県障害者スポーツ大会参加支援事業 (148,804円)
参加者9名

事業報告

地域活動支援センター

●福祉就労支援事業

- ・福祉農園従事者 職員 1 名兼務 1 名 利用者 5 名
野菜等の販売実績811,526円
- ・はあとカフェ 販売実績1,544,950円
年間利用者3,497人

生活支援体制整備事業

●高齢者ニーズ把握

- ・つばやきを拾う活動・通いの場への訪問
- ・その他自然と集まる場所や地域のお宝発見・訪問

●住民の意識啓発

- ・地域の支え合いのつどい 対象地区：上南部
第 1 回目（中央公民館）
とき：令和 6 年 9 月 17 日
（昼の部）13時30分～15時30分 15名
第 2 回目（中央公民館）
とき：令和 6 年 11 月 28 日
（夜の部）19時～20時30分 23名
- ・地域の支え合い発表会
とき：令和 7 年 3 月 2 日（ふれ愛センター）
13時30分～15時30分 109名

●多様な担い手の活用及び担い手の養成

- ・高城しろやまサロン送迎ボランティア
ボランティア：2 名、延べ利用者数：23人

●通いの場の後方支援

- ・サロンの立ち上げ：0 件

●認知症カフェ（おれんじの日）

実施合計回数 12 回 合計参加者 418 名

自動車輸送事業

●医療機関送迎

町内移送 149 件、町外移送 437 件 合計586件



法人運営

●役員会の開催

（三役会12回、理事会 3 回、評議員会 2 回）

●事業・会計監査

5 月 21 日（火）令和 5 年度みなべ町社協の事業、決算について

●寄附の実績

寄付収入額2,919,677円（前年度比△698,252円）
（満中陰志 70 件 その他10件 合計80件）

共同募金事業

●期間：10月 1 日～3 月 31 日

共同募金実績額（1,610,303 円）、県共募会へ直接納付
歳末たすけ合い運動実績額（408,931 円）

内訳：ビブス、緊急用簡易トイレ、長期保存食、車椅子 5 台、シャワーチェアー、高齢者疑似体験セット、生理用品（町内小中学校へ配布）等

県共同募金会配分額（1,058,000 円）

- ・ひとり暮らし、障がい者世帯を対象に、給食ボランティアサービス実施（180,000 円）
- ・学校（8 件）のボランティア体験活動を支援（160,000 円）
- ・小地域活動助成（220,000 円）
- ・介護用品助成（498,000 円）

介護保険・訪問看護

●居宅介護支援

はあと館/1,351 件、ふれ愛/1,170 件 合計2,521 件

●訪問介護

はあと館/6,321 回

●軽度生活援助サービス事業 8 回

●訪問入浴 ふれ愛81 回

●通所介護

ゆうゆう館/4,545 回、ふれ愛/1,999 回、
自立支援サービス/15 回

●訪問看護

介護保険/6,990 回、医療保険/1,734 回、合計/8,724 回



赤い羽根共同募金に ご協力ありがとうございました。

令和6年10月1日から令和7年3月31日まで実施しました赤い羽根共同募金運動にご協力頂きまして誠にありがとうございました。心からお礼申し上げます。
皆様からの温かいご支援は和歌山県共同募金会に送金された後、翌年度にみなべ町に配分され、地域福祉活動の原動力になっています。



◆赤い羽根共同募金 実績 1,610,303円

戸別募金	1,333,886円
街頭募金	98,853円
法人募金	32,198円
学校募金	38,852円
個人募金	74,700円
職域募金	24,292円
イベント募金	4,000円
その他の募金（預金利息他）	3,522円

つかいみち

- ・ ふれあいいきいきサロンや地区の福祉活動へ
- ・ 高齢者、障がい（児）者への紙おむつ購入代助成へ
- ・ 子ども園・小中学校・高等学校の福祉活動へ
- ・ 一人暮らしのお年寄りや
心身障がい（児）者の方への食事サービスへ

下記に募金活動にご協力を頂きましたボランティア協力校や宿泊施設、各商店、公共機関をご紹介します。
（敬称は略させていただきます、順不同）

ボランティア協力校の取り組み～校内募金活動～

清川小・高城小・上南部小・南部小・岩代小・高城中・上南部中・南部中・南部高校

商店街へ協力依頼～店頭へ募金箱設置～

宿泊施設：グランドメルキュール和歌山みなべ・国民宿舎紀州路みなべ
スーパー：フードショップたにぐち・おかずのにしやま・オークワ南部店・バリューハウス南部店
・Aコープみなべ・コーナンホームストック南部店
公共機関等：役場・高城公民館・清川公民館・うめ振興館・はあと館・はあとカフェ・ゆめよみ館



要約筆記講座に参加しませんか？

要約筆記（ようやくひっき）は、聴覚障害者への情報保障手段の一つで、話されている内容を要約し、文字として伝えることをいいます。
主に第一言語を手話としない中途失聴者・難聴者などを対象としています。

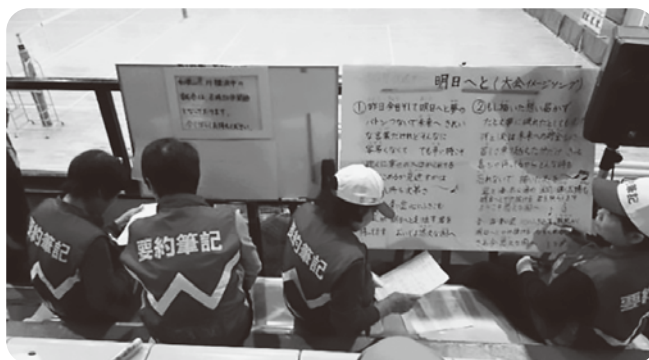
要約筆記グループでは、年に6回程度学習会を開き、いかに分かりやすく、正しく伝えるかということをみんなで考えながら、練習をしています。ホワイトボードやノートへの要約で書いて伝えることがメインです。要約筆記ってどんなものかな？ やってみたいな、、、と思われた方、一緒に学習しませんか？

日時 7月10日、9月11日、10月9日、
12月11日、3月12日

場所 南部公民館

詳細については

みなべ町社会福祉協議会（72-5611）まで





自宅でできるリハビリ

【変形性膝関節症編】〈変形性膝関節症ってどんな病気？の巻〉

今回は【腰痛編】として、〈脊柱管狭窄症による腰痛 パート4〉を紹介させていただきましたが、今回からは、【変形性膝関節症編】〈変形性膝関節症ってどんな病気？〉について紹介させていただきます。

◇変形性膝関節症の患者さんは日本にどのくらいいるの？

2009年時点で、推定患者数は約2500万人と言われています。そのうち、膝の痛みを訴えられている人は、約800万人と言われています。

変形性膝関節症という病気は、年齢と強く関係していると言われており、女性の方が発症率は高いと言われています。

また、変形性膝関節症を放置した場合、将来的に介護を要する状態となるリスクが約6倍になるとも言われています。このため、日常生活を維持するためには、進行を予防するため適切な診断と治療を受けることが大切です。



◇変形性膝関節症はどのような経過をたどるの？

変形性膝関節症の症状のあらわれ方には、個人差が大きいですが、典型的な例をお示しさせていただきたいと思います。

初期

立ち上がり時や歩き始めなどの動作開始時のみ痛むようになります。ただし、歩いていると痛みは軽減してくることが多いです。初期の段階でも、膝に水がたまったりすることもあります。

中期

正座や階段の昇り降りなど特定の動作をしたときに痛みが出現するようになることが多いです。また、膝に水がたまることが多くなる場合もあります。

後期

安静時にも痛みが出現し、関節の変形が目立つようになります。また、膝の曲げ伸ばしが制限されるようになります。また、痛みのために歩くのが困難になる場合もあります。

◇変形性膝関節症になる原因は？

変形性膝関節症は、膝関節の滑らかな動きや膝関節への負担を軽減する役割を果たしている「軟骨」が、**長年の使用と負担の蓄積**によってすり減ってしまい起こってくる病気です。多くの場合は、膝関節周囲の靱帯や半月板の変性や断裂などがきっかけとなり、膝の安定性や衝撃吸収機能が低下して軟骨がすり減ってくるといわれています。

◇変形性膝関節症になりやすい人はどんな人？

1. 高齢の方（筋力の低下や柔軟性の低下などが影響）
2. 女性の方（更年期以降のホルモンバランスの変化や筋力の低下などが影響）
3. 肥満傾向の方（体重が増えることで膝関節への負担が大きくなることなどが影響）
4. 仕事やスポーツなどで膝に負担のかかる動作を多く行う方（仕事やスポーツ等による負担の蓄積などが影響）
5. 過去に膝周囲の大きな怪我（骨折や靱帯損傷など）したことのある方
（膝関節の滑らかな動きや安定性が損なわれることなどが影響）
6. 遺伝的要因（生まれつき膝の形や質に異常のある場合など）のある方
などの人がなりやすいといわれています。

次回は【変形性膝関節症編】として、「変形性膝関節症の症状にはどんなものがあるの？」と題して解説したいと思いますので、来月もぜひ読んでください。

みなべ町訪問看護ステーション 理学療法士 大原一哉

みなべ町訪問看護ステーションでは、一緒に働く仲間（リハビリ職員：理学療法士・作業療法士：パート採用）を募集しています。訪問対象エリアはみなべ町全域で、主に日常生活に必要な動作訓練を実施しています。興味ある方は、みなべ町社会福祉協議会の方へお問い合わせください！



長寿クラブ連合会 会長バトンタッチへ



みなべ町長寿クラブ連合会の会長がこの度、晩稲松寿会の岡田政吉さんから高城の城西第一長寿クラブの大前琢也さんへとバトンが渡されました。岡田さんは6年にも渡り、連合会会長として活躍されました。

「ここでみなさんと出逢えた事が人生の宝物」と岡田さん。また新会長の大前さんは「岡田会長のあとも盛り上げていきたい」と力強く挨拶をしてくださいました。新体制となったみなべ町長寿クラブ連合会。私たちもいっしょに盛り上げていきたいと思います。



大前琢也さん(左) 岡田政吉さん(右)

長寿クラブは各地区にあり、概ね60歳から入会することができます。
ご興味のある方は**社協内事務局**（72-5611）までお問い合わせください。

貸出用福祉用具在庫状況

はあと館【令和7年5月20日現在】

●ベッド(電動)	0	●体位変換マット	1
●ベッド(手動)	0	●杖	6
●車いす	10	●松葉杖	2
●エアーマット	2	●ポータブルトイレ	0
●浴槽台	3	●シャワーチェア	1
●吸引器	1		

※貸出期間は原則3ヶ月です。

貸出用子育て用品在庫状況

●ベビーシート(0歳～1歳対応)	0
●チャイルドシート(0歳～4歳対応)	1
●ベビーバス ※貸出期間は原則2ヵ月です。	1

※貸出期間は原則1年間です。

数字でみる、みなべ町の福祉

〔令和7年4月末現在(前月比)〕

みなべ町人口	11,424人(－5人)
65歳以上の高齢者	3,965人(－13人)
高齢化率	34.7%
ボランティア保険加入者数	205人(+1人)

ボランティア保険とは？

国内の様々なボランティア活動に対応した保険です。

※天災プランは地震・噴火・津波に対応した保険です。

	基本プラン	天災プラン
保険料(掛金)	350円	500円

社会福祉協議会各事業所連絡先

- **社会福祉法人 みなべ町社会福祉協議会 はあと館** 〒645-0002 和歌山県日高郡みなべ町芝447番地2
 事務所 TEL.72-5611・FAX.72-5610
 ケアマネージャー TEL.33-2133・FAX.72-5610
 ヘルパーステーション TEL.33-2139・FAX.72-5610
 訪問看護ステーション TEL.72-1377・FAX.72-5610
- **ゆうゆう館** 〒645-0004 和歌山県日高郡みなべ町埴田1444-1
 デイサービス TEL.72-5900・FAX.72-5901

福祉カレンダー

2025 6月

- はあと館開催
▲ ふれ愛センター開催
★ その他

月曜日 Monday	火曜日 Tuesday	水曜日 Wednesday	木曜日 Thursday	金曜日 Friday	土曜日 Saturday	日曜日 Sunday
譲ります！ ■ ベビーチェア ● お問い合わせ先 みなべ町社協 はあと館 (TEL 72-5611)						
2	3	4	5	6	7	1
■給食サービス 南部 ゆうゆう館	■給食サービス 南部 ボランティア 南部川 ゆうゆう館	■給食サービス 南部 ゆうゆう館	■給食サービス 南部 ゆうゆう館	■給食サービス 南部 ボランティア 南部川 ゆうゆう館	■給食サービス 南部 はあと館	■給食サービス 南部 休み 南部川 はあと館
9	10 ▲おれんじの日 13時30分～	11	12	13	14	15
■給食サービス 南部 ゆうゆう館	■給食サービス 南部 ボランティア 南部川 ゆうゆう館	■給食サービス 南部 ゆうゆう館	■給食サービス 南部 ゆうゆう館	■給食サービス 南部 ボランティア 南部川 ゆうゆう館	■給食サービス 南部 はあと館	■給食サービス 南部 休み 南部川 はあと館
16	17	18	19	20	21	22
■給食サービス 南部 ゆうゆう館	■給食サービス 南部 ボランティア 南部川 ゆうゆう館	■給食サービス 南部 ゆうゆう館	■給食サービス 南部 ゆうゆう館	■給食サービス 南部 ボランティア 南部川 ゆうゆう館	■給食サービス 南部 はあと館	■給食サービス 南部 休み 南部川 はあと館
23	24	25	26	27	28	29
■給食サービス 南部 ゆうゆう館						
30						
■給食サービス 南部 ゆうゆう館	■給食サービス 南部 ボランティア 南部川 ゆうゆう館	■給食サービス 南部 ゆうゆう館	■給食サービス 南部 ゆうゆう館	■給食サービス 南部 ボランティア 南部川 ゆうゆう館	■給食サービス 南部 はあと館	■給食サービス 南部 休み 南部川 はあと館

ふくし ^{6月} トピックス

あいあい KIDSルーム



＜芝＞ いけぞえ きよ は 池添 心晴くん（1才）
お母さんからひとこと：
ごはんをいっぱい食べて大きくなってね。

職員募集

■理学療法士・作業療法士 （パート職員）

普通自動車免許・上記資格をお持ちの方

★申込み書類や面接による選考あり。

詳しくは **みなべ町社会福祉協議会**
まずはお電話でお問い合わせください。

詳しい募集要項は当会ホームページから
もご確認いただけます！



〒645-0002 みなべ町芝447番地2
事務局（担当：土井・山下順子）
TEL 0739-72-5611（FAX72-5610）

デイサービスだより

ゆうゆう館（留場 健）

～お寺から頂いた甘茶で、ほっとひと息～

ゆうゆう館デイサービスでは、5月5日に来迎寺さんから甘茶をいただきました。

お釈迦様の誕生日（花まつり）にちなんで、毎年この時期にいただく甘茶は、ほんのりとした甘さが特徴で、どこか懐かしい味わいでした。

当日は、利用者様と一緒に甘茶をいただきながら、花まつりの由来や昔の思い出について語り合う時間を持ちました。

「子どもの頃、地元のお寺で甘茶を飲んだのを思い出すわ」「この歳にもなって、また飲めるなんて嬉しいね」といった声も聞かれ、会話も自然と弾みました。

来迎寺さんのおかげで、春の季節を感じるひとときとなりました。

ありがとうございました。

皆さまから頂いた温かいご寄付は、地域福祉に役立たせて頂きます。
誠にありがとうございました。

【満中陰に際し】
立田 たつた かずみ 様
一美 様
埴田 亡父…ただお 忠男

次の方々から善意のご寄付を頂きました。

善意銀行だより

令和7年4月1日～30日まで
了承を頂いた方を掲載しています。

